

# 第1号議案 2023年度事業報告および収支決算書審議の件

## I. 役員

代表理事 会長 将来構想会議  
 笹木 圭子  
 業務執行理事 副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当  
 小池 克明 (将来構想会議)  
 業務執行理事 副会長 会長補佐、財務 兼 庶務渉外及び  
 事務局 兼 会員担当 兼 事業企画立案及び実行  
 小野 直樹 (将来構想会議)  
 業務執行理事 北海道支部長、  
 佐藤 努 (事業企画)  
 業務執行理事 東北支部長 兼 教育センター兼教育及び人材  
 育成担当  
 柴山 敦 (事業企画)  
 業務執行理事 関東支部長、春季大会担当  
 林 直人 (事業企画)  
 業務執行理事 関西支部長 秋季大会担当  
 武部 博倫 (事業企画)  
 業務執行理事 九州支部長  
 高須登実男 (事業企画)  
 業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括  
 山崎 哲生 (表彰・奨学、国際対外交流、事業企画)  
 業務執行理事 プラス・素材部門委員会グループ 統括兼  
 村山 憲弘 (表彰・奨学、事業企画)  
 業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括  
 山口 勉功 (表彰・奨学、事業企画)  
 業務執行理事 標準化・規格化担当  
 福井 勝則 (事業企画)  
 業務執行理事 編集及び出版担当  
 邑瀬 邦明 (事業企画)  
 業務執行理事 春季・秋季大会委員会担当  
 塩野(伊藤) 真由美 (事業企画)  
 理事 松谷 輝之 (将来構想会議)  
 理事 茂住 洋史 (表彰・奨学)  
 理事 高木 裕治 (表彰・奨学)  
 理事 安田 豊 (事業企画)  
 理事 中山 恵造 (事業企画)  
 理事 飛田 実 (事業企画)  
 監事 矢島 敬雅  
 監事 神谷 太郎

## II. 会員

2023年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1492	61	88	14	41	5	1487	△ 5
学生会員	147	141	67	0	5	41	185	38
計	1639	202	155	14	46	46	1672	33
賛助会員	62	3	1				64	2
口数	399	5	1				403	4

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数(定数)	
	2023年度末	増減	2022年度	2023年度
北海道	115	11	6	5
東北	264	7	20	17
関東	712	△ 16	51	51
関西	333	17	23	22
九州	218	15	12	11
海外	30	△ 1	0	0
計	1672	33	112	106

## III. 事務局

事務局長 小林 義文 (統括)  
 事務局次長 松崎 貴子 (統括補佐／人材育成、会員、総務、受託事業)  
 事務局職員 高野 智和 (総務、会館管理、人材育成、システム管理、受託事業)  
 事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)  
 事務局職員 富田明日香 (総務、春季・秋季大会、広報、受託事業)  
 臨時雇用職員 中川智津子 (総務、広報、受託事業)  
 臨時雇用職員 青木 祐哉 (経理、総務、受託事業)  
 業務委託 児玉 幹夫 (編集)

#### IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

##### (1) 総会

###### ○第147次定時社員総会

- 開催日 2023年3月31日(金)  
会場 乃木坂ビル4階会議室  
(東京都港区赤坂9-6-41)  
出席者 本人出席 3名  
委任状提出 88名  
議決権総数 106個  
代議員総数 106名の過半数であり総会成立
- 議事 1)2022年度事業報告および収支決算書審議の件  
2)理事および補欠の理事選任の件  
3)監事選任の件  
4)名誉会員授与の件  
5)議事録署名人選任の件
- 【報告事項】  
6)2022年度公益目的支出計画実施報告書  
7)2023年度事業計画および収支予算書  
8)2023年度代議員改選結果

##### (2) 理事会

###### ○第1回理事会(2023年度)

- 開催日 2023年3月10日(金)  
会場 一般社団法人資源・素材学会(Web会議)  
出席者 理事 19名  
監事 2名
- 議事 ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認  
・議長挨拶
- 【審議事項】  
1)前回(2022年度第6回)理事会議事録案審議  
2)入会・退会案 審議  
3)共催・協賛等案 審議  
4)第147次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者変更案 審議  
5)規定制定・改定案 審議  
6)関係団体・委員会等派遣役員・委員案 審議  
7)第147次定時社員総会議案および召集案 審議  
8)資源経済ならびに包括的資源利用システム部門委員会の統合 審議
- 【報告事項】  
9)「編集及び出版」担当業務執行理事 報告  
10)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告  
11)「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告  
12)「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告  
13)「国際対外交流」担当業務執行理事 報告  
14)「将来構想会議」担当業務執行理事 報告  
15)「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告  
16)「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事

##### 事 報告

- 17)「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告  
18)その他

###### ○第2回理事会

- 開催日 2023年3月31日(金)  
みなし決議  
出席者 理事 20名  
監事 2名
- 議事  
1)会長、副会長選定の件  
2)理事会の議長代行順位決定の件  
3)業務執行理事選定の件

###### ○第3回理事会

- 開催日 2023年4月18日(火)  
会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)  
出席者 理事 16名  
監事 1名
- 議事 ・定足数および議事録署名人の確認  
・議長挨拶  
・出席者自己紹介

##### 【審議事項】

- 1)前々回(2023年度第1回)理事会議事録案 審議  
2)前回(2023年度第2回)理事会議事録案 審議  
3)入会・退会案 審議  
4)共催・協賛等案 審議  
5)2023年度運営方針案および理事担当職務案 審議  
6)2023年度選挙管理委員選任案 審議  
7)関係団体・委員会等派遣役員・委員 審議

##### 【報告事項】

- 8)「編集・出版」担当業務執行理事 報告  
9)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告  
10)「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告  
11)「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画、立案及び実行」報告  
12)「国際対外交流」報告  
13)「春季・秋季大会委員会」報告  
14)「支部統括」「行事及び大会」報告  
15)「部門委員会グループ統括」報告  
16)その他

###### ○第4回理事会

- 開催日 2023年7月26日(水)  
会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)  
出席者 理事 17名  
監事 2名
- 議事 ・定足数および議事録署名人の確認  
・議長挨拶

##### 【審議事項】

- 1)前回(2023年度第3回)理事会議事録案 審議

- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 春季大会決算案 審議
- 5) 関係団体・委員会等派遣役員・委員 審議
- 6) 規程制定・改定案 審議

【報告事項】

- 7) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 9) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
- 10) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 11) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 12) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 13) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 14) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 15) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 16) その他

○第5回理事会

開催日 2023年10月2日(月)  
 会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)  
 出席者 理事 16名  
 監事 1名  
 議事 ・定足数および議事録署名人の確認  
 ・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(2023年度第4回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2024年度代議員改選定数案 審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者の理事会推薦案 審議
- 6) 藤森正路記念奨学金2023年度応募者選考結果 審議
- 7) 第3回残壁委員会フォローアップについて 審議
- 8) 規程制定・改定案 審議
- 9) インボイス制度による消費税の納付増額について 審議

【報告事項】

- 10) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 11) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 12) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 13) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 14) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 15) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 16) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 17) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行

理事報告

- 18) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 19) その他

○第6回理事会

開催日 2023年12月22日(金)  
 会場 一般社団法人資源・素材学会(ハイブリッド開催)  
 出席者 理事 18名  
 監事 2名  
 議事 ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認  
 ・議長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回(2023年度第5回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2023年度表彰案 審議
- 5) 名誉会員推薦 審議
- 6) 第148次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 7) 2024年度関係団体・委員会等派遣役員・委員案 審議
- 8) 事務局長雇用契約 審議
- 9) 秋季大会決算案 審議
- 10) 2023年度収支予算案 審議

【報告事項】

- 11) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 12) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 13) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 14) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 15) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 16) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 17) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 18) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 19) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 20) その他

(3) 幹部会

○2023年特別幹部会

開催日: 2023年6月20日(火)  
 会場: ハイブリッド会議  
 出席者: 笹木圭子(会長) 小池克明(副会長、Web参加) 小野直樹(副会長)  
 事務局他: 小林義文(事務局長) 金田章(副会長秘書役)

【打合せ事項】

- 1) 2023年度の審議課題

#### (4) 常置・臨時委員会

##### 1. 企画・事業合同委員会 <委員長：笹木 圭子>

規定類等のうち労働基準法関連 7 件を見直し改訂した。

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い事務局業務は事務所への出勤とテレワークの併用に移行した。理事会や委員会を始めとした各種会議、および大会講演会、表彰式も状況に応じ対面、ハイブリッドおよびオンラインでの開催に移行した。

##### 2. 財務委員会 <委員長：笹木 圭子>

昨年度に引き続き将来構想会議学会テーマの活動資金として、日本鉱業振興会からいただいた支援の元、2021年度の公募により選抜された7研究テーマに対し研究費の助成を継続した。

##### 3. 編集・出版委員会 <委員長：邑瀬邦明>

###### <論文誌委員会>

○2023 年度 第 1 回「論文誌委員会」

開催日：6 月 27 日（火）

会場：オンライン

○2023 年度 第 2 回「論文誌委員会」

開催日：10 月 30 日（火）

会場：オンライン

○2023 年度 第 3 回「論文誌委員会」

開催日：1 月 31 日（水）

会場：オンライン

○2023 年度 第 4 回「論文誌委員会」

開催日：3 月（調整中）

会場：オンライン

###### <会報誌委員会>

○2023 年 第 1 回「会報誌委員会」

開催日：3 月 13 日（月）

対面・オンライン会議（春季大会時）

会場：オンライン

○2023 年 第 2 回「会報誌委員会」

開催日：9 月 11 日（月）

対面会議（秋季大会時）

会場：愛媛大学

###### <会報誌幹事会>

○2023 年 第 1 回「会報誌幹事会」

開催日：7 月 20 日（木）

会場：オンライン

○2023 年 第 2 回「会報誌幹事会」

開催日：1 月 16 日（火）

会場：オンライン

###### <Materials Transactions 編集委員会>

○2023 年 第 1 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2 月 15 日（水）

会場：オンライン

○2023 年 第 2 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：5 月 24 日（水）

会場：オンライン

○2023 年 第 3 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：8 月 30 日（水）

会場：オンライン

○2023 年 第 4 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：11 月 14 日（火）

会場：オンライン

○2023 年 第 5 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2 月 19 日（月）

会場：オンライン

##### 4. 国際交流委員会 <委員長：山崎哲生>

新型コロナウイルスの影響はなくなり、国際大会が対面で開催されるようになった。このため、関連する部門委員会を通してこれらの情報を収集し、学会内において情報共有を図った。

##### 5. 表彰・奨学委員会 <委員長：小池克明>

○2023 年度 第 1 回表彰・奨学委員会

開催日：2023 年 6 月 7 日（水）

会場：Web 開催（Zoom）

○2023 年度 第 1 回論文賞審査委員会

開催日：2023 年 7 月 31 日（月）

会場：Web 開催（Zoom）

○2023 年度 第 1 回藤森正路記念奨学金選考委員会

開催日：2023 年 7 月 26 日（水）

会場：Web 開催（Zoom）

○2023 年度 第 2 回表彰・奨学委員会

開催日：2022 年 9 月 27 日（水）

会場：Web 開催（Zoom）

○2023 年度 第 2 回論文賞審査委員会

開催日：2023 年 10 月 30 日（月）

会場：Web 開催（Zoom）

○2023 年度 第 3 回表彰・奨学委員会

開催日：2023 年 12 月 19 日（火）

会場：Web 開催（Zoom）

##### 6. 会員・広告委員会 <委員長：笹木圭子>

2022 年 10 月に新システムに移行した会員システムを昨年に続き維持・運用した。

##### 7. 人材育成委員会 <委員長：柴山 敦>

資源・素材教育センターの項を参照。

##### 8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており、見直し等の責任を担う JIS 規格および ISO/TC82 についてのフォローを引き続き行った。

##### 9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：武部博倫>

九州支部活動の項、参照

##### 10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：林 直人>

関東支部活動の項、参照

1.1. 春季・秋季大会委員会 <委員長：伊藤真由美>

COVID-2019 を経て、春季大会は4年ぶりに千葉工業大学にて現地開催した。なお、感染症拡大防止の観点により部門委員会グループ交流会、大会交流会は実施せず、3日間の講演大会のみ開催した。

秋季大会は愛媛大学にて開催し、4年ぶりに部門委員会グループ交流会、大会交流会、見学会を復活させ、行事のフル開催が叶った。年4回開催する春季・秋季大会委員会においては、春季・秋季大会開催支部から派遣されたゲスト委員にも出席いただき、大会の円滑実施・集客増加に向け、イベント企画や運営方法について精力的に討議を行いつつ、春季・秋季大会開催準備に取り組んだ。

○2023年度第1回春季・秋季大会委員会

開催日：2023年4月21日（金）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2023春大会開催後報告、2023秋大会企画申込確認等、2024秋大会進捗報告、ハイブリッド対応検討等）

○2023年度第2回春季・秋季大会委員会

開催日：2023年7月5日（水）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2023秋大会企画、プログラム編成、2024春・秋大会会期案決定、ポスター発表方式検討等）

○2023年度第3回春季・秋季大会委員会

開催日：2023年10月17日（火）

開催方式：Web会議（Zoom）

（2023秋大会開催後報告、2024春大会企画申込確認等、2024秋大会進捗報告等）

○2023年度第4回春季・秋季大会委員会

開催日：2023年12月20日（水）

開催方式：対面+Webのハイブリッド開催

（2024春大会企画、プログラム編成、2024春・秋大会、2025秋大会進捗報告等）

1.2. 将来構想会議<委員長：笹木圭子>

学会の将来構想として資源・素材分野の維持発展を目的に人材の確保および人材育成システム構築のための各種施策を実施している。2023年度は学会長期テーマが第1期の最終年度を迎え、所定の成果を挙げていることから、次年度以降第2期を実施する。「国際化」、「学会員への価値あるサービスの提供」については前年度までに当初の目標を達成した。「若手アカデミー」、「アウトリーチ」については要望が高く、2023年度以降も継続実施している。

○将来構想会議/技術部会の活動

8月3日 2023年度第1回技術部会開催。学会長期テーマ第2期の検討状況を共有し、内容を協議。

9月14日 将来構想検討委員会開催。学会長期テーマ第2期案を承認。

12月6日 2023年度第2回技術部会開催。将来構想計画進捗状況を報告。

○作業部会の活動

（学会長期テーマ）

・第1期進捗：9月14日（秋季大会3日目）「総括：学会長期テーマプロジェクト」と題した企画講演にて全7テーマ中5テーマの報告がなされ、活発な議論が展開された。また同日「学会長期テーマプロジェクト意見交換会」を開催。

・第2期計画：2024年度～2026年度の3年計画で実施。「地球・資源」、「プロセス・素材」に「環境・リサイクル」を新たに加えた3領域、計7テーマ程度を想定。

11月2日 日本鉱業振興会殿にて学会長期テーマの助成が承認された。

11月20日 公募開始（学会Webサイト掲載、メールマガジン送信、関連団体へ協力要請等）。

1月21日 公募締切。

以後、書類審査、オンライン面接を実施し、3月に助成者決定予定。

（アウトリーチ）

2023年4月よりMMIJ事務局にてメンテナンス作業実施。2023年11月28日現在、クエスト総数165件、来訪者数9,609人（公開後2年4ヶ月）。

（若手アカデミー）

11月27～28日八戸製錬及び八戸鉱山見学（若手教員10名中7名参加。懇親会、昼食会実施）。

（5）選挙管理委員会

2023年度選挙管理委員会

委員長：和嶋隆昌

委員：大石哲雄、八木俊介

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

（1）出版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

国際的な検索サイトDOAJに2022年収載。2024年はEBSCOへの収載を予定。特集企画が無いこともあり、論文数が減少。岩盤工学特集号の査読・審査が活発に動いているので、2024年はコンスタントに公開できる。

「Journal of MMIJ」139巻（2023年）第1～12号の年間記事別ページ数

区分	ページ		内容、 ( )内は編数
		対前年	
総説	21	11	(2)
論説	0		(0)

論文	33	△39	(4)
報告	8		(1)
渡邊賞	0	0	(0)
特集	0	0	(0)
合計	62	△114	

## 2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から8年目。本誌は、①アカデミック ②インダストリー ③ネットワークング ④ヒストリー ⑤エッセイ ⑥情報提供の6つで構成されている。創刊当初からの連載が終了する一方、新企画も徐々に誌面を賑わすようになった。

「季刊 資源と素材」8巻（2023年）新年号～秋号の年間記事別ページ数

区分	ページ		内容、 ( )内は編数
		対前年	
アカデミック	65	△31	一から学ぶ鉱山開発 (2), バイオハイドロメタラジのすゝめ (1), この問題を解いみよう! (2), 鉱物処理リレー講座 (2), 素材プロセスの注目文献 (1), 石の上にも (2)
インダストリー	35	24	鉱山・製錬所・事業所の紹介 (1), 産学共同寄附講座 (2), 職場紹介 (3), ヒヤリハット (1), 海外勤務便り (2), 社会のなかの会社 (1)
ネットワークング	41	6	会長からの年賀状 (1), 産官学ニューウェーブ (6), 若手研究者・技術者の紹介 (8), OBOGの輪 (4), 会員のひろば (5), 追悼 (1), エールの交換 (2)
ヒストリー	26	△7	ペルー共和国カタンガ鉱山開発史 (2)
エッセイ	49	△1	鉱物ものがたり (2), 資源と素材

			と趣味 (2), たかしの扉 (4), MMIJ 全国巡り (2), 陳の突撃レポート (1), 元留学生の声 (2), 研究者・技術者の本懐 (2)
小計 (A)	216	△8	
資源・素材塾報告	9	△4	(1)
支部/部門委員会活動報告ほか	43	11	支部 (教育) (8), 部門委員会 (4), 研究委員会 (0), 現場担当者会議聴講記 (1)
J. of MMIJ 抄録	5	△13	(4)
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	21	△9	(2)
行事カレンダー	99	△10	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当、助成案内、シゲンカガククエスト AD
大会案内	32	15	春 (2)、秋 (2)
事務局から	4	0	(4)
会長挨拶	1	0	(1)
役員紹介/受賞者一覧	11	4	(1)
大会記・見学記	7	0	春 (1)、秋 (1)
事業報告他	53	1	事業報告、決算事業計画、予算
目次	4	0	(4)
表紙まわり広告	6	△8	表 3+表 4+本文後付 (本会広告は含まず)
小計 (B)	295	△13	
合計 (A+B)	511	△21	

## 3. Materials Transaction (2023年1~12号)

記事数: 373

ページ数: 2848

## 4. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

2023年度 春季大会プログラム集	Web 公開
2023年度 春季大会 Web 講演集	Web 公開
大会プログラム集 資源・素材 (松山)	Web 公開
大会 Web 講演集 資源・素材 (松山)	Web 公開

5. 2023年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集  
2016年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を全部門を対照に収録し、会員限定でWeb公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会 [2023年度春季大会]

会期 2022年3月13日(月)～15日(水)  
会場 千葉工業大学 (一部行事ハイブリッド開催)  
参加者 317名 (正会員157名, 学生会員31名, 非会員98名, 招待31名)

企画講演 41件 (6セッション)

「現場担当者会議・日本メタル経済研究所エンジニアリングセッション」

「鉱業史」

「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」

「将来構想計画の活動の評価と今後の展開」

「非鉄製錬技術の今後の展望。新たな研究による素材研究の展開」

「粉体精製工学部門委員会「学生賞セッション」」

一般講演 57件 (8セッション)

その他

- ・COVID-2019の影響により大会交流会、部門委員会グループ交流会は実施見送りとした。
- ・COVID-2019禍での大学方針により、参加者へ事前周知の上、大学への入構時の検温・身分証表示の対応を行った。
- ・大会2日目開催の表彰式・受賞記念講演は 現地+オンライン参加可能なハイブリッド対応を試行した。

○秋季大会 [資源・素材 2023 (松山)]

会期 2023年9月12日(火)～14日(木)  
会場 愛媛大学 城北キャンパス  
参加者 550名 (正会員307名, 学生会員97名, 非会員146名)

企画講演 118件 (18セッション)

「鉱業史」

「最近の採掘技術に関するトピック」

「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」

「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」

「重要鉱物の資源循環のあり方」

「ゼロエミッション社会構築にむけたCCS/CCUS技術開発」

「非鉄金属製錬プロセス研究の新たな展開」

「総括：学会長期テーマプロジェクト」

- 「海洋鉱物資源の開発に向けた取り組み」
- 「環境資源循環のためのハイドロメタラジー」
- 「岩盤の力学的挙動の計測」
- 「金属資源の生産技術に係る基礎研究・成果報告会」
- 「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」
- 「鉱工業で生じる副産物の機能性粉体材料としての有効利用」
- 「第8回 資源・素材塾ネットワーク」
- 「地圏環境に由来する重金属類汚染の評価・対策技術の動向」
- 「PbZn製錬の現状と今後の技術展望」
- 「ワイヤロープ」

一般講演 52件 (8セッション)

ポスター発表 若手72件、一般7件

大会交流会 ANAクラウンプラザホテル松山  
参加者 184名

企業展示 1件 ケイエルビ株式会社

見学会 (9月15日)

- ・1班 鳥形山石灰石鉱山コース (高知県) 30名  
日鉄鉱業株式会社 鳥形山鉱業所, 石灰石鉱山, 海岸プラン
- ・2班 リサイクル工場コース (愛媛県) 17名  
金城産業株式会社マルチリサイクルセンター, 松山港リサイクルセンター
- ・3班 直島製錬所コース (香川県) 35名  
三菱マテリアル株式会社直島製錬所

その他

- ・4年ぶりに部門委員会グループ交流会、大会交流会、見学会も復活させ、従来行事のフル規模での開催が叶った
- ・企画2件のハイブリッド対応を試行した。
- ・本会将来構想会議の取り組みの一環により、大会2日目に本大会にて発表する留学生を対象とした「留学生のランチミーティング」を試行した。
- ・会期中の参加者託児利用対応として、愛媛大学の保育園一時預かりを利用した。

(3) 表彰

2023年度表彰 (2024年3月表彰)

【第26回学術功績賞】(2件)

○駒井 武 (東北大学名誉教授)

「鉱山保安、環境保全およびエネルギー資源開発の研究分野における学術的貢献」

○中島 邦彦 (九州大学教授)

「金属製錬に関連する高温酸化物融体の物理化学的性質に関する研究の功績」

【第49回論文賞】(3件)

○「鉛直立坑閉塞可視化モデルを用いた鉱石閉塞現象可視化と閉塞条件の評価」

[「Journal of MMIJ」2022-1]

佐藤 晃, 森 拓実 (熊本大学), 中里 計麻 (大牟田市役所)

- 「Reduction of Volatile Impurities in Zinc Chloride Melt with Metallic Iron and Its Effect on Vacuum Separation Behavior」  
[「Materials Transactions」2021-8]  
Gen Kamimura, Hiroyuki Matsuura (The University of Tokyo)
  - 「Mass Spectrometric Study on Volatilization Behavior of Electrolyte Solvents of Lithium-Ion Batteries」  
[「Materials Transactions」2021-7]  
Atsushi Iizuka, Etsuro Shibata (Tohoku University)
- 【第49回奨励賞】(2件)
- 高谷 雄太郎 (東京大学)  
「CO<sub>2</sub>の鉱物固定化技術に関する研究とその新しい展開」
  - 河野 勝宣 (鳥取大学)  
「低透水性材料の膨潤特性と透水性に関する一連の実験的研究」
- 【第25回若手ポスター賞】(5件)
- 「爆薬の爆轟および岩石の動的破壊を考慮した発破解析法の開発」  
伊川 航琉, 福田 大祐 (北海道大学), 高橋 良堯, 佐分利 禎, 久保田 士郎 (産業技術総合研究所)
  - 「混合菌を用いた炭素質難処理金鉱石のバイオオキシデーション」  
滝本 琉盛, 須山 郁実, 沖部 奈緒子, 笹木 圭子 (九州大学)
  - 「生分解性キレート剤を利用した玄武岩層へのCO<sub>2</sub>貯留・鉱物固定促進法」  
堰合 涼太, 王 佳婕, 岡本 敦, 渡邊 則昭 (東北大学)
  - 「マグネシア-クロム質耐火物と銅マット/スラグ融体の浸透試験および熱力学平衡計算」  
赤澤 諒祐, 西岡 宣泰, 武部 博倫 (愛媛大学)
  - 「軽元素ホウ素の精緻な分析」  
墨田 岳大 (九州大学), 大澤 崇人, 池田 篤史 (日本原子力研究開発機構), 齊藤 敬高, 中島 邦彦 (九州大学)

#### (4) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた教育プログラムを開始してから10年目、「資源・素材塾」に名称を変更してからは9年目の開催となる。2023年度は4年ぶりの対面開催とし、国内研修・海外研修を実施した。また、支部教育事業助成制度は11年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及びカーボンフロンティア機構の賛助会費に加え、新井財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾2023」の合宿講座は8月21日～8月26日までの6日間、東京都内の合宿研修所「リフレフォーラム」にて開催し、学生会員参加者の受講料は基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が22名、「非鉄製錬コース」が14名である。参加者の内訳は北海道大学3名、秋田大学10名、東北大学2名、東京大学2名、早稲田大学3名、東京海洋大学5名、京都大学3名、愛媛大学1名、九州工業大学1名、福岡工業大学1名、九州産業大学1名、九州大学4名。また、学年別構成は、学部3年生3名、4年生10名、大学院修士課程1年生23名。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、例年通り英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿後に1泊2日で国内鉱山・製錬所等研修を3コース実施し、東北コース(秋田製錬株式会社, 八戸鉱山株式会社)に6名、関東・東北コース(JX 金属株式会社日立事業所, 細倉金属鉱業株式会社)に8名、九州コース(三池製錬株式会社, 住友金属鉱山株式会社菱刈鉱山)に9名が参加した。

さらに海外研修は9月2日～11日まで豪州コースをカーボンフロンティア機構に業務委託する形で実施。7名の学生が参加した。

また、「資源・素材塾」は参加人数に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20万円/支部を限度とする助成を実施した。2023年度の助成総額は3支部計587,969円。

#### (5) 奨学金の貸与・給付

##### 1. 鉱業奨学金

- ・2021年度選考、2022年度貸与開始…1名
- ・2022年度選考、2023年度貸与開始…1名
- ・2023年度選考、2024年度貸与開始…1名

##### 2. 藤森正路記念奨学金

- ・2021年度選考、2022年度給付開始…1名
- ・2022年度選考、2023年度給付開始…1名
- ・2023年度選考、2024年度給付開始…1名

#### (6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者による海外科学技術調査

小山恵史 (早稲田大学理工学術院・講師)

Theodora Noely Tambaria (九州大学大学院工学研究院  
・学術研究員)

#### (7) 日本鉱業振興会助成研究

##### 【終了】

2021-1 「環境資源循環ハイドロメタラジーのための調査研究」  
(笹木圭子) 1,000千円

2021-2 「陸域鉱床情報と数値シミュレーションをガイドとした、海底金属資源濃集過程のマルチスケール解明」  
(後藤忠徳) 900千円



【継続】

2022-1 「鉱山跡地の汎用的な緑化に寄与する植物の重金属耐性機構の解明」  
(春間俊克) 800 千円

【新規】

2023-1 「炭素還元法による LIB 正極活物質からの高純度炭酸リチウム精製に関する検討」  
(葛原俊介) 1,000 千円

2023-2 「宇宙における金属資源開発を志向した月面における金属製錬工場建設のための建設用原材料の調達に関する調査研究」  
(和嶋隆昌) 1,000 千円

2023-3 「原地盤による酸性坑廃水のナチュラルアテンション機構の解明」  
(有馬孝彦) 1,000 千円

2023-4 「製錬廃水中のヒ素固定化にむけた As(III)の電気化学挙動の解析」  
(安達 謙) 1,000 千円  
(合計) 6,700 千円

(8) 新井財団助成研究

(公財)新井財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(9) 受託事業

【地球・資源分野 JABEE 委員会】事務局業務

【資源地質学会】事務局業務

【一般社団法人岩の力学連合会】事務局業務

【一般社団法人環境資源工学会】事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

- 支部長：佐藤 努  
(任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)
- 副支部長：伊藤 真由美, 熊倉 聡  
(任期：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)
- 幹 事：菊池亮佑, 中島一紀, エラクネスワラン  
ヨガラジャ, 福田大祐, 大友陽子,  
Park Ilhwan, 有馬孝彦, 高野力  
(任期：2023 年度支部総会～2024 年度支部総会)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目  
北海道大学工学部 環境社会工学科  
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会

開催日：2023 年 6 月 10 日

会 場：北見工業大学

議 事：

- [1]2022 年度事業報告および決算報告
- [2]2023 年度事業計画および予算
- [3]2024 年度事業計画案および予算案
- [4]2023 年度以降の支部役職

○第 1 回常議員会

開催日：2023 年 4 月 12 日

会 場：Zoom ミーティング

議 事：

- [1]2022 年度事業報告および決算報告
- [2]2023 年度事業計画および予算
- [3]2023 年度事業の詳細
- [4]2024 年度事業計画案および予算案
- [5]2023 年度以降の支部役職

○第 2 回常議員会

開催日：2023 年 10 月 27 日

会 場：Zoom ミーティング

議事および報告：

- [1] 理事会報告
- [2] 会員報告
- [3] 2023 年度事業実施状況および予算執行状況
- [4] 2024 年度事業計画および予算の確認
- [5] インボイス制度対応のための懇親会収支会計
- [6] 2023 年度北海道資源・素材フォーラム
- [7] 2024 年度支部春季講演会および見学会
- [8] 2024 年度北海道資源・素材フォーラム
- [9] 2024 年度若手研究者支援事業
- [10] 支部役職

○第 1 回幹事会

開催日：2023 年 4 月 12 日

会 場：Zoom ミーティング

議事および報告：

- [1]2022 年度事業報告および決算報告
- [2]2023 年度事業計画および予算
- [3]2023 年度事業の詳細
- [4]2024 年度事業計画案および予算案
- [5]2023 年度以降の支部役職

○第 2 回幹事会

開催日：2023 年 7 月 31 日

会 場：Zoom ミーティング

議 事：

- [1]2023 年度資源・素材フォーラム
- [2]2024 年度事業計画
- [3]2024 年度以降の支部役職

○第 3 回幹事会

開催日：2023 年 10 月 27 日

会 場：Zoom ミーティング

議事および報告：

- [1] 理事会報告

- [2] 会員報告
- [3] 2023 年度事業実施状況および予算執行状況
- [4] 2024 年度事業計画および予算の確認
- [5] インボイス制度対応のための懇親会収支会計
- [6] 2023 年度北海道資源・素材フォーラム
- [7] 2024 年度支部春季講演会および見学会
- [8] 2024 年度北海道資源・素材フォーラム
- [9] 2024 年度若手研究者支援事業
- [10] 支部役職

#### 4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

##### 【講演会，見学会など】

###### ○支部主催 2023 年度春季講演会

開催日：2023 年 6 月 10 日

会場：北見工業大学

一般／若手講演：24 件

参加者：45 名

###### ○支部主催 2023 年度若手見学会

開催日：2023 年 6 月 10 日

見学先：野村興産株式会社イトムカ鉱業所

参加者：30 名

###### ○支部主催 2023 年度北海道資源・素材フォーラム

開催日：2023 年 12 月 15 日

会場：北海道大学工学研究院フロンティア棟 2F

レクチャーホール

テーマ：日本での金鉱床のリマイニング（再開発）に向けて

プログラム：

- [1] 「日本の金鉱床の成因と分布：金鉱床開発の将来性はあるか？」 渡辺寧（秋田大学）
- [2] 「国内金鉱床探査の変遷と最近の着眼」 宮武修一（アービングリソース）
- [3] 「我が国における金鉱床探査の現状と課題」 栗山隆（Japan Gold）
- [4] 「国際協力銀行の取り組みと鉱物資源のファイナンス」 加藤太郎（国際協力銀行）
- [5] 「春日・岩戸鉱山の地質と最近の探鉱活動」 出口健太（JX 金属）
- [6] 「春日・岩戸鉱山における現状の操業課題」 是枝武史（JX 金属）

後援：北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門

参加者：159 名

###### ○支部主催 特別講演会

開催日：2023 年 6 月 10 日

会場：北見工業大学

講師：北見工業大学 地球環境工学科

教授 南 尚嗣 氏

演題：「地域循環共生研究推進センターが取り組むカーボンニュートラルに関する研究紹介」

参加者：45 名

###### ○支部共催の特別講演会 特別講義

開催日：2023 年 10 月 25 日 13:00 - 14:30

会場：北海道大学大学院工学研究院オープンホール

講師：日本 CCS 調査（株） 苫小牧実証試験センター長 石和田 彰 氏

演題：地球温暖化の現状と苫小牧 CCS 実証試験について

主催：北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門

###### ○支部後援 第 61 回試錐研究会

開催日：2023 年 3 月 3 日

会場：北海道立道民活動センター かでの 2.7

主催：（地独）北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

協賛：（一社）北海道地質調査業協会，（一社）全国さく井協会北海道支部

後援：（一社）日本応用地質学会北海道支部，（一社）資源・素材学会北海道支部，北海道地域産業技術連携推進会議

参加者：260 名

###### ○支部後援・共催 研究会，講演会など（随時）

##### 【支部主催の若手支援事業】

○2023 年度春季講演会における若手優秀講演賞の選出および授与

開催日：2023 年 6 月 10 日

会場：北見工業大学

受賞者：今野はる陽（北海道大学），飯谷成登（北海道大学），森川菜美（北海道大学）

###### ○2023 年度若手見学会の補助

開催日：2023 年 6 月 10 日

見学先：野村興産株式会社イトムカ鉱業所

###### ○2023 年度支部若手研究者支援事業

助成対象者：40 歳以下の支部所属正会員・学生会員

助成対象期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

[1] 対象事業：国際会議出席

助成対象者：野崎紘正（北海道大学大学院工学院・修士課程 2 年）

開催期間：2023 年 6 月 22～23 日

開催地：モンゴル・ウランバートル

国際会議名：The 12th Regional Meeting of the Society of Mining Professors (SOMP)

支給額：190,000 円

[2] 対象事業：国際会議出席

助成対象者：岩間蒼平（北海道大学大学院工学院・修士課程 1 年）

開催期間：2023 年 6 月 26～29 日

開催地：スペイン・ジローナ

国際会議名：6th IWA Ecotechnologies for Wastewater Treatment Conference

支給額：200,000 円

[3] 対象事業：国際会議出席

助成対象者：張誠（北海道大学大学院工学院・博士  
課程 2 年）  
開催期間：2023 年 6 月 26～29 日  
開催地：オーストラリア・ブリスベン  
国際会議名：The 26th World Mining Congress  
支給額：200,000 円

開催日：2023 年 2 月 10 日(木)  
場 所：Zoom による Web 会議  
出席者：6 名  
議 事：  
[1] 2023 年度事業計画案について  
[2] 支部総会・春季大会の開催日および内容の相談  
[3] 支部秋季大会および若手の会「幹事校」に関する  
協議と開催方法の検討

## (2) 東北支部

### 1. 役職

- 支部長：柴山 敦（任期 2 年の 2 年目）
- 副支部長：高橋英志（任期 2 年の 2 年目）
- 幹 事：芳賀一寿(庶務幹事)，横山 俊（会計），  
大塚 誠，鴨志田直人，  
（任期 2 年の 2 年目）

### 2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20  
東北大学大学院環境科学研究科内

### 3. 支部運営に関する会議

- 支部総会  
開催日：2023 年 6 月 8 日(木)  
場 所：東北大学片平さくらホール  
正会員の出席者：42 名（内委任状提出者 25 名）  
議 事：  
[1] 2023 年度本部代議員・支部常議員  
[2] 2022 年度会務報告  
[3] 2022 年度決算報告  
[4] 2023 年度事業計画案(案)  
[5] 2023 年度予算(案)  
[6] その他

- 第 1 回常議員会  
開催日：2023 年 6 月 1 日(木)～5 日(月)  
場 所：メール審議  
出席者：14 名  
議 事：  
[1] 改選代議員および支部常議員について  
[2] 2022 年度会務報告について  
[3] 2022 年度会計報告について  
[4] 2023 年度事業計画案について  
[5] 2023 年度予算案について  
[6] その他

- 第 2 回常議員会  
開催日：2023 年 11 月 24 日(金)～27 日(月)  
方 式：メール会議  
回答者：16 名  
議 事：  
[1] 改選代議員選挙の候補について  
[2] 2024 年度幹事会体制について  
[3] 2023 年度若手の会・秋季大会のプログラムについて  
[4] 資源・素材 2024（秋田）進捗報告について  
[5] 国際会議 WasteEng2024 への協賛依頼について

### ○第 1 回幹事会

### ○第 2 回幹事会

開催日：2023 年 4 月 26 日(水)  
場 所：Zoom による Web 会議  
出席者：6 名  
議 事：  
[1] MMIJ2024（秋田）に関する情報共有  
[2] 支部総会・春季大会の開催内容の相談  
[3] 秋季大会および若手の会の幹事校の再確認  
[4] その他

### ○第 3 回幹事会

開催日：2023 年 5 月 30 日(火)  
場 所：Zoom による Web 会議  
回答者：6 名  
議 事：  
[1] 改選代議員および支部常議員について  
[2] 2022 年度実施報告について  
[3] 2022 年度会計報告について  
[4] 2023 年度事業計画案について  
[5] 2023 年度予算案について  
[6] 支部総会・春季大会のプログラムおよび運営について  
[7] その他

### ○第 4 回幹事会

開催日：2023 年 9 月 1 日(金)  
場 所：メール会議  
回答者：6 名  
議 事：  
[1] 資源・素材学会 2023 年度学術功績賞について  
（東北支部推薦）  
[2] その他

### ○第 5 回幹事会

開催日：2023 年 11 月 9 日(木)  
場 所：Zoom による Web 会議  
回答者：6 名+オブザーバー 1 名  
議 事：  
[1] 改選代議員選挙の候補について  
[2] 2024 年度幹事会体制について  
[3] 2023 年度若手の会・秋季大会のプログラムについて  
[4] 資源・素材 2024（秋田）進捗報告について  
[5] 国際会議 WasteEng2024 への協賛依頼について

### 4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

#### ○2023 年度東北支部春季大会 <主催>

開催日：2023 年 6 月 8 日(木)  
場 所：東北大学片平さくらホール  
参加者：53 名  
講 演：特別講演 2 件

ポスター発表 30 件

発表優秀賞 7 名

- 2023 年度資源・素材学会東北支部秋季大会」および「第 15 回資源・素材学会東北支部若手の会」＜主催＞  
開催日：2023 年 11 月 19 日(日)～20 日(月)  
会 場：鳴子温泉郷中山平温泉 仙庄館  
参加者：42 名  
講 演：若手技術者講演：2 件  
春季大会受賞者特別講演：6 件  
若手ポスターセッション：18 件  
発表優秀賞 7 名

## 5. 専門委員会

- 製錬環境技術（委員長：柴田悦郎（東北大））
  - ・2023 年度製錬・リサイクル研修共通基礎コース 講師  
(2023 年 5 月 22 日)  
会場：いわき産業創造館  
参加者：21 名
  - ・2023 年度国際資源大学校 資源開発研修 講師  
(2023 年 7 月 25 日)  
参加者：11 名
  - ・資源・素材塾 2023 講師 (2023 年 8 月 24 日)
  - ・製錬・リサイクル研修専門コース (2023 年 11 月 8 日)  
国際資源大学校（現地 秋田県鹿角郡小坂町）  
参加者 15 名
- 資源・岩盤（委員長：坂口清敏（東北大））
  - ・第 1 回資源・岩盤専門委員会  
会場：オンライン開催  
参加者：9 名
  - ・第 2 回専門委員会 2023 年 11 月 6 日(月)  
参加者 50 名
  - ・現地見学会 2023 年 11 月 6 日(月) (株) 山興  
米内砕石場および盛岡城跡三ノ丸石垣修復工事現場  
参加者 50 名

### (3) 関東支部

## 1. 役職（任期は全て 1 年）

- 支部長：林直人
- 副支部長：茂住洋史、小山和也
- 主幹事：上田高生
- 幹 事：竹内信登・及川寧己・小笹敏弘・金田章・  
飯田暁光・中村建作・齋藤雅典・福沢友彦・  
徳本哲朗・高木裕治・尾形剛志・古谷尚稔・  
富田新二・永井崇・太田洋文・松浦宏行・  
村上進亮・森田一樹・山口勉功・松本卓也・  
八木俊介・天満則夫・羽柴公博・高谷雄太郎・  
和嶋隆昌・小山恵史・大内隆成・淵田茂司

## 2. 支部所在地

〒305-8569 茨城県つくば市小野川 16-1  
産業技術総合研究所 環境創生研究部門内

## 3. 支部運営に関する会議

### ○支部総会

開催日：2023 年 7 月 13 日（木）10:30～11:00

会 場：Teams によるオンライン会議

出席者：21 名、委任状 107 名

議 事：

- [1] 2022 年度事業報告
- [2] 2022 年度決算報告
- [3] 2023 年度事業計画案
- [4] 2023 年度予算案
- [5] 「資源・素材・環境」技術と研究の交流会の開催  
日時、方式、内容、申込方法、参加料、ブース出  
展料等

### ○第 1 回幹事会

開催日：2023 年 4 月 10 日（月）～17 日（月）

会 場：メール審議

出席者：29 名（回答者 14 名、委任 15 名）

議 事：

- [1] 2024 年度資源・素材学会春季大会の会場

### ○第 2 回幹事会

開催日：2023 年 5 月 11 日（水）10:00～11:00

会 場：Teams によるオンライン会議

出席者：27 名

議 事：

- [1] 新体制の確認
- [2] 「資源・素材・環境」技術と研究の交流会の開催  
日時、方式、内容、申込方法、参加料、ブース出  
展料等

### ○第 3 回幹事会

開催日：2023 年 5 月 26 日（金）～6 月 8 日（木）

会 場：メール審議

出席者：29 名（回答者 12 名、委任 17 名）

議 事：

- [1] 「資源・素材・環境」技術と研究の交流会のブ  
ース出展料

### ○第 1 回常議員会

開催日：2023 年 4 月 10 日（月）～17 日（月）

会 場：メール審議

出席者：51 名（回答者 30 名、委任 21 名）

議 事：

- [1] 2024 年度資源・素材学会春季大会の会場

### ○第 2 回常議員会

開催日：2023 年 7 月 13 日（木）10:00～10:30

会 場：Teams によるオンライン会議

出席者：17 名、委任状 17 名

議 事：

- [1] 2022 年度事業報告
- [2] 2022 年度決算報告
- [3] 2023 年度事業計画案
- [4] 2023 年度予算案
- [5] 「資源・素材・環境」技術と研究の交流会の開催

日時、方式、内容、申込方法、参加料、ブース出  
展料等

○第3回常議員会

開催日：2023年11月24日（金）～12月6日（水）

会場：メール審議

出席者：51名（回答者36名、委任15名）

議事：

- [1] 2024年度理事候補（次期支部長）、補欠理事  
および副支部長の審議
- [2] 2024年度代議員推薦に関する審議
- [3] 代議員の交代に関する審議

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第20回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催＜主催＞

開催日：2023年8月7日（月）

会場：つくば国際会議場 多目的ホール

参加者：120名

内容：

- [1] 学生・若手研究者によるポスターセッション（53  
件）
- [2] ブース出展企業等によるプレゼンテーションおよ  
びブースセッション（11社、うち7社は8月2～  
17日にオンライン企業説明会を実施）
- [3] 意見交流会
- [4] 優秀ポスター賞表彰（5名）

（4）関西支部

1. 役職

○支部長：武部博倫（任期1年）

○副支部長：邑瀬邦明（任期1年）

○幹事（庶務）：佐々木秀顕（任期1年）  
（会計）：久保大樹（任期1年）

2. 支部所在地

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

愛媛大学大学院理工学研究科物質生命工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○2022年度第2回常議員会・幹事会

開催日：2023年5月17日（水）

会場：京都大学楽友会館

議事：

- [1] 2022年度事業報告および2023年度事業計画
- [2] 2022年度収支決算および2023年度予算案
- [3] 2023年度支部役員の確認
- [4] 2023年度「少壮研究者による海外科学技術研究  
調査」の推薦
- [5] 2023年度学会各賞の推薦と次年度の推薦候補者

[6] 2022年度支部総会の議事次第の確認

[7] 「学生のための製錬現場研修会」開催について

[8] 第20回「若手研究者・学生のための研究発表会」  
開催について

[9] 「資源・素材2023（松山）」について

○2022年度関西支部総会

開催日：2023年5月17日（水）

会場：京都大学楽友会館

議事：

- [1] 2022年度事業報告
- [2] 2022年度会計報告
- [3] 2023年度支部役員案
- [4] 2023年度事業計画案
- [5] 2023年度予算案

○2023年度第1回常議員会・幹事会

開催日：2023年10月25日（水）

会場：オンライン

議事：

- [1] 2024年度支部役員の選出について
- [2] 第20回「若手研究者・学生のための研究発表会」  
の開催と優秀発表賞の選出について
- [3] 2023年度秋季大会（松山）の報告
- [4] 「学生のための製錬現場研修会」の報告

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○特別講演会

開催日：2023年5月17日（水）

会場：京都大学楽友会館

講師：愛媛大学客員教授、  
元 日本原子力研究開発機構（JAEA）  
天本 一平 氏

講演タイトル：「軽水炉核燃料サイクルにおける  
ウラン転換技術と放射性廃棄物処理技術の開発」  
参加者：29名（講演者を除く）

○日本材料学会関西支部講習会

「破壊力学の基礎と最新応用」＜協賛＞

開催日：2023年6月6、7日

会場：島津製作所 三条工場

参加者：40名

○学生のための製錬現場研修会＜主催＞

開催日：2023年10月16、17日

見学施設：神岡鉱業株式会社

JX 金属サキュラーソリューションズ株式会社

参加者：24名（学生21名、引率教員3名）

○2023年度第1回外国人研究者を囲む会

開催日：2023年11月9日

会場：京都大学桂キャンパスCクラスター  
C1棟1階 講義室2（C1-173号室）

講師：Xiao WANG, Ph.D. & Asso. Professor  
中国地質大学（武漢）

講演タイトル：Reservoir properties and CO<sub>2</sub>

solubility under high-pressure-high-temperature conditions

(高温高压条件下での貯留層特性とCO<sub>2</sub>溶解度)

参加者：講演者を除き17名(オンライン参加2名含む)

○第20回「若手研究者・学生のための研究発表会」<主催>

開催日：2023年12月8日(金)

会場：キャンパスプラザ京都 第2講義室

参加者：34名

講演：18件

優秀発表賞：6件

- ・Nyora Donald Kobare (京都大学)
- ・海塚 現 (京都大学)
- ・川崎 海寛 (愛媛大学)
- ・山中 佑亮 (名古屋大学)
- ・川嶋 芳明 (京都大学)
- ・舘太 優介 (同志社大学)

## (5) 九州支部

### 1. 役職

○支部長：高須登実男(任期：2023年度)

○副支部長：菅井裕一(任期：2023年度)

○幹事：濱中晃弘, 谷ノ内勇樹, 笹岡孝司, 齊藤敬高, 沖部奈緒子, 佐藤晃, 村田貴広, オノ木敦土, 河野俊輔, 久保裕也(任期：2023年度)

### 2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地

九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

### 3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会(書面併用)

開催日：2023年3月1日(火)

議事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」

の受賞者6名を選考

- ・永露 将・福工大4年
- ・蒲池 優生・熊大4年
- ・橋口 竜二・長大4年
- ・糸 健太郎・九工大4年
- ・木村 一真・九大4年
- ・神 拓玖実・九大4年

○第1回幹事会(オンライン)

開催日：2023年4月21日(金)

出席者：14名

議事：

- [1] 第163回常議員会/2023年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- [2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- [3] その他の事業計画に関する協議

○第163回常議員会(ハイブリッド)

開催日：2023年5月26日(金)

出席者：34名(OS 17 + OL 5) + 委任状12通

議事：

- [1] 役職(支部長・副支部長)の交代
- [2] 理事会報告
- [3] 2022年度会務および事業報告・収支決算最終報告
- [4] 2023年度会務および事業計画(実績報告)・予算案
- [5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、2023年度幹事役職(支部長・副支部長)の交代

○2023年度支部総会(九大/ハイブリッド)

開催日：2023年5月26日(金)

出席者：45名(OS 14+OL 5) + 委任状26通

議事：

- [1] 役職(支部長・副支部長)の交代
- [2] 2022年度会務および事業報告・収支決算最終報告
- [3] 2023年度会務および事業計画(実績報告)・予算案
- [4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、2023年度幹事役職(支部長・副支部長)の交代

○表彰委員会

開催日：2023年5月26日(金)

会場：九州大学伊都キャンパス

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者8名を選出

○第2回幹事会(オンライン)

開催日：2023年10月20日(金)

出席者：14名

議事：第164回常議員会の議題・報告事項の協議

○第164回常議員会(書面会議)

開催日：2023年10月31日(火)

出席者：回答数24通

議事：

- [1] 2023年度会務および事業・収支中間報告
- [2] 2024年度事業計画・予算案
- [3] 2024年度支部長・副支部長の選出
- [4] 2024年度支部推薦代議員の人の選の審議・承認他

○第3回幹事会(オンライン)

開催日：2023年1月15日(月)

出席者：未定

議事：第165回常議員会の議題・報告事項の協議

○第165回常議員会(九大/ハイブリッド)

開催日：2023年1月26日(金)

出席者：未定

議事：

- [1] 役職・常議員の交代等の審議, 承認
- [2] 2023年度会務および事業報告・収支決算(仮)報告と承認
- [3] 2024年度会務および事業計画・予算案の審議
- [4] 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の候補者選考について、他

### 4. 支部主催, 共催, 協賛, 後援などの実施事業

○<主催>会員が主催する特別講演会

開催日：2023年5月12日(金)

出席者：20名

発起人：島田英樹(九大・工・地球資源)

講師：菊本統教授(横浜国立大学)

講演題目：“Weathering of mudstone over half a century and stability of cut slope”

○<主催>若手研究者および技術者の研究発表会

(講演会・表彰式)

開催日：2023年5月26日(金)

会場：九州大学・地球資源(オンライン併用)

参加者：90名(OS 86 + OL 4)

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」6名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」2名の表彰を行った。

○<主催>春季例会(講演会)

開催日：2023年5月26日(金)

会場：九州大学・地球資源(オンライン併用)

参加者：55名(OS 51+OL 4)

講演会：講師 松本広重(九大・教授)

題目「カーボンニュートラリティーに向けたI2CNERの取り組みおよび水蒸気電解による水素製造」

○<主催>会員が主催する特別講演会[支部主催]

開催日：2023年8月3日(木)

出席者：15名

発起人：笹木圭子(九大・工・地球資源)

講師：Siwaporn Meejoo Smith准教授(Mahidol University)

講演題目：“Waste derived materials and their applications in environmental remediation”

○<後援>第41回西日本岩盤工学シンポジウム

主催：西日本岩盤工学研究会

開催日：2023年8月27-28日(日・月)

参加者：45名

○<主催>現地研究会

開催日：2023年11月10-11日(金・土)

会場：津久見：JFEミネラル津久見工場，株式会社戸高鉱業社戸高鉱山

参加者：6名

○<主催>会員が主催する特別講演会[支部主催]

開催日：2023年11月28日(火)

出席者：22名

発起人：菅井裕一(九大・工・地球資源)

講師：田中啓生氏(国際協力機構(JICA)社会基盤部)

講演題目：“世界の資源・エネルギーの現状とJICAの取り組み(英語での講演)”

○<後援>Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2023

主催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：2023年11月30日-12月1日(木・金)

会場：九州大学・椎木講堂(オンライン併用)

参加者：244名(内、外国人153名、参加国10カ国以上、オンライン13名)

※OS=対面参加(オンサイト) OL=オンライン参加

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目的
<b>【地球・資源グループ】</b>	
探査工学 (桑谷立)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究、情報交換
岩盤工学 (藤井義明)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (佐藤晃)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究、情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究、情報交換
建設用原材料 (齊藤貢)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (菅井裕一)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (大川浩一)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
<b>【プロセス・素材グループ】</b>	
素材 (川村茂)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (村山憲弘)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
<b>【環境・リサイクルグループ】</b>	
資源リサイクル (山口勉功)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
地圏環境 (新苗正和)	土壌、地下水汚染を含めた地圏環境問題の原因及び状況を調査し、その保全、修復に関して学術的・技術的に検討する事業
資源社会システム (村上進亮)	社会システム・技術双方を念頭に置いた資源利用の高効率化に向けた調査研究と概念実証

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

○委員長：桑谷立(海洋研究開発機構)

(任期：2022年4月～2024年3月)

- 幹事：植木俊明（海洋先端技術研究所）  
木崎彰久（秋田大学大学院）

## 2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会・マルチスケール合同委員会総会  
開催日：2023年3月14日  
会場：千葉工業大学（ハイブリッド）  
議事：  
[1]2022年度活動報告・決算  
[2]2023年度活動計画・予算
- 探査工学部門・マルチスケール合同委員会幹事会  
開催日：2023年7月14日  
会場：JAMSTEC 東京事務所
- 探査工学部門委員会・マルチスケール合同委員会  
開催日：2023年9月13日  
会場：愛媛大学  
(資源・素材 2023 秋季大会会期中に開催)
- 探査工学部門委員会および講演会  
開催日：2023年12月15日  
会場：資源・素材学会事務局会議室  
講演者：笠谷貴史（JAMSTEC）、富田昇平（大林組）

## 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 春季大会における企画講演  
テーマ：「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」  
開催日：2023年3月14日  
会場：千葉工業大学
- 第三回海底資源探査・若手研究者シンポジウムの共催  
開催日：2023/8/29  
会場：京都大学桂キャンパス人融ホール
- 国際シンポジウム ISME-XVI の主催  
開催日：2023/8/18 (Water Rock Interaction (WRI-17) and Applied Isotope Geochemistry (AIG14) 会期中)  
会場：宮城県仙台国際センター
- 資源・素材 2023 (松山) における企画講演  
テーマ：「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」  
開催日：2023年9月14日  
会場：愛媛大学
- 第四回海底資源探査・若手研究者シンポジウムの共催  
開催日：2024/1/11  
会場：京都大学桂キャンパス人融ホール

### (2) 岩盤工学部門委員会

## 1. 役職

- 委員長：藤井義明  
(任期：2023年3月～2025年3月)
- 幹事：羽柴公博，オノ木敦士

## 2. 部門委員会運営に関する会議

## ○第1回委員会

開催日：2023年3月15日（水）  
会場：千葉工業大学 6号館 614号室  
出席者：8名

議事：

- [1]2022年度事業・決算報告
- [2]2023年度事業計画・予算案
- [3]秋季大会での企画講演
- [4]幹事交代
- [5]岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞
- [6]岩盤工学部門特集号
- [7]岩の力学連合会報告

## ○第2回委員会

開催日：2023年9月13日（水）  
会場：愛媛大学 EL43 教室

出席者：9名

議事：

- [1]2023年度事業・会計収支中間報告
- [2]春季大会での企画講演
- [3]岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞
- [4]岩盤工学部門特集号
- [5]岩の力学連合会報告

## 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

### 【講演会】

- 資源・素材 2023 (松山) 企画講演 (岩盤の力学的挙動の計測)  
開催日：2023年9月13日（水）  
会場：愛媛大学 EL43 教室  
講演件数：4件

### 【表彰委員会】

- 春季大会での岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞表彰委員会の開催および表彰  
開催日：2023年3月15日（水）  
会場：千葉工業大学 6号館 614号室  
受賞者：酒井雄飛（京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻修士1年）  
講演題目：X線CT画像を用いた砂岩の熱伝導率の推定における解像度の違いによる推定精度への影響に関する検討

- 秋季大会での岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞表彰委員会の開催および表彰  
開催日：2023年9月19日（火）  
会場：メール会議  
受賞者：友松広大（京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻修士2年）  
講演題目：泥質岩における熱伝導率の堆積層理面に対する異方性

### 【見学会】

- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催  
開催日：2023年10月19日（木）～20日（金）  
場所：三重太平洋鉱業株式会社 藤原鉱山

### 【その他】

- 岩盤工学特集号の発刊準備



- 一般社団法人岩の力学連合会の活動支援および同会との連携
- 部門委員会 HP の更新

### (3) 採掘技術部門委員会

#### 1. 役職

- 委員長：佐藤 晃  
(任期：2023年4月～2025年3月)
- 幹事：石灰石鉱業協会技術部（高木裕治）

#### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回委員会(春季大会)  
開催日：2023年3月13日(月)  
場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス  
参加者：12名  
議 事：2022年度活動報告、部門委員長の交代、2023年度活動計画
- 第2回委員会(秋季大会)  
開催日：2023年9月12日(火)  
場 所：愛媛大学 城北キャンパス  
参加者：14名  
議 事：2023年度活動予定、会計報告等

#### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材 2023 秋季大会にて企画講演「最近の採掘技術に関するトピック」を開催  
開催日：2023年9月12日(火) 9:30～11:50  
場 所：愛媛大学 城北キャンパス  
講演数：6件
- 学生特別見学コース  
開催日：2023年9月21日(木)～22日(金)  
場 所：青森県八戸市  
参加者：18名(学生7名)  
内 容：八戸セメント(株)セメント工場、八戸鉱山(株)八戸石灰鉱山の見学。鉱山業務に関する説明会、学生と業界技術者による座談会の実施
- 合同現地検討会の開催(岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業協会残壁委員会との共催)  
開催日：2023年10月19日(木)～10月20日(金)  
場 所：三重県いなべ市  
参加者：17名  
内 容：三重太平洋鉱業(株)藤原鉱山の見学と採掘技術に関する講演会を実施
- 現地研究会の開催  
開催日：2023年11月29日(水)  
場 所：東京都練馬区  
参加者：10名  
内 容：外環大泉トンネル現場の見学

#### 4. その他の実施事業など

- 季刊 資源と素材および石灰石誌に「学生特別見学コース(2023年度実施)」の報告記事を投稿。

- 季刊 資源と素材の新年号に採掘技術部門委員会の紹介記事を掲載予定

### (4) 海洋資源部門委員会

#### 1. 役職

- 委員長：山崎哲生
- 幹事：岡本信行

#### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 第39回海洋資源部門委員会総会  
開催日：2023年4月12日  
場 所：Zoom ミーティング  
議 題：2022年度報告及び2023年度計画等

#### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの活動実績

- 第30回海洋工学シンポジウムの開催に協力  
主 催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会  
開催日：2023年9月7～8日  
場 所：東京
- 第51回海底鉱業会議(Underwater Minerals Conference: UMC2023)の開催に協力  
開催日：2023年10月1～6日  
場所：ロッテルダム(オランダ)
- 第55回海洋工学パネルの開催に協力  
主 催：日本海洋工学会  
開催日：2024年1月  
場 所：オンライン開催

### (5) 建設用原材料部門委員会

#### 1. 役職

- 委員長：齊藤 貢(任期2年の2年目)
- 副委員長：鴨志田直人(任期2年の2年目)
- 編集委員長：麓 隆行
- 幹事(事務局担当)：高橋幸悦

#### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会  
開催日：2023年3月15日  
会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス(資源・素材2023年度春季大会)  
議 題：  
[1]2022年度事業報告について  
[2]2022年度決算報告について  
[3]2023年度事業計画(案)について  
[4]2023年度予算(案)について  
[5]資源・素材2023(松山)企画発表について  
[6]部門委員会HPに掲載する内容について  
[7]論文デジタルサーバ設置について  
[8]その他
- 部門委員会  
開催日：2023年9月12日  
会 場：愛媛大学城北キャンパス(資源・素材2023(松山))

議 題：

- [1]部門委員会役員改選について
- [2]編集委員会について
- [3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施

○資源・素材 20223 (松山) 企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

開催日：2023年9月12日

会 場：愛媛大学城北キャンパス

参加者：25名

- (1) 今井忠男、高階拓哉、木崎彰久：浚渫すべき河床位置の推定法と採取土砂の骨材有効性について
- (2) 岩月栄治：ローモンタイトの変質によるコンクリートの劣化に関する研究
- (3) 梁 宰瑞、齊藤 貢：砕石飛散粉じん中重金属成分の呈色反応画像の機械学習モデルを用いた簡易モニタリング法への基礎的研究
- (4) 麓 隆行、三方康弘、菊池慎太郎：反応性細骨材を用いたモルタル内部のひび割れ形状におよぼす拘束状態の影響
- (5) 菊池慎太郎、麓 隆行：上面から凍結させたコンクリート供試体内部で生じる体積膨張の特徴について
- (6) 菊地高羅、鴨志田直人：砕砂の粒子形状がモルタルフロー試験に及ぼす影響

○論文報告集「建設用原材料」Vol. 29 の発行

○建設用原材料部門委員会 HP の公開

○「建設用原材料」論文アーカイブの Web 公開

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：菅井裕一（任期：2025年3月）
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：大川浩一
- 幹 事：岡部修平

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第1回総会

開催日：2023年3月14日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

議 事：2022年度事業報告、2022年度会計報告、2023年度事業計画、2023年度予算、2023年度役員、その他

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第2回総会

開催日：2023年9月14日

場 所：愛媛大学 城北キャンパス

議 事：2023年度事業計画、2023年度予算、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施報告

○「International Symposium on Earth Science and Technology 2023」〈後援〉

開催日：2023年11月30日～12月1日

場 所：九州大学伊都キャンパス椎木講堂

参加者：250名

4. その他の実施事業など

○カーボンリサイクル実証研究拠点および大崎クールジェン見学会（地球環境工学部門委員会との共催）

開催日：2023年9月15日

場 所：カーボンリサイクル実証研究拠点および大崎クールジェン（広島県豊田郡大崎上島町）

参加者：15名

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：大川浩一
- 幹 事：江崎丈裕

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（春季大会）

開催日：2023年3月15日（水）12：00～13：00

開催形式：対面，出席者数：9名

議 事：

- [1]2022年度活動報告
- [2]2022年度決算報告
- [3]2023年度活動計画
- [4]その他

○総会（秋季大会）

開催日：2023年9月14日（木）12:10-13:00

開催形式：対面，出席者数：8名

議 事：

- [1]部門委員会収支報告について  
2022年度上期収支経過報告
- [2]2022年度上期活動経過報告
- [3]地球環境工学部門委員会新規会員紹介
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会：企画講演「ゼロエミッション社会構築にむけた CCS/CCUS 技術開発」を企画した（特別講演：1件、一般講演：10件、2023年9月14日）。

○大崎クールジェン株式会社の CO<sub>2</sub>分離・回収型酸素吹 IGCC」等プロジェクトの見学会および NEDO のカーボンリサイクル実証研究拠点の見学会を石炭等エネルギー開発利用部門委員会と共同開催した（2023年9月15日、広島県豊田郡、15名参加）。

○地球環境工学部門委員会ホームページの開設・更新（2022年9月～）

○論文誌「Journal of MMIJ」において、CCS 特集号「CO<sub>2</sub> 地中貯留に関する最新の研究動向」について、委員会で周知された。次年度に詳細を検討し始めることを確認した。

#### 4. その他の実施事業など

○日本地球惑星科学連合 2023 年大会地球人間圏科学セッション「H-SC06 地球温暖化防止と地学 (CO<sub>2</sub> 地中貯留・有効利用、地球工学)」に協力した (2023 年 5 月)。

#### (8) 素材部門委員会

##### 1. 役職 (任期：2022 年度～2023 年度)

- 委員長：川村 茂
- 副委員長：黒川晴正、金田 章、宇田哲也
- 幹事：山口勉功、小俣孝久、柴田悦郎、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、邑瀬邦明、盛満正嗣、武部博倫、中野博昭、高須登実男、松浦宏行、高崎康志、北崎徹、峰 義博、徳本哲朗、竹内信登
- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、嶋影和宜、山内睦文、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下智司、河原正泰、不破章雄、興戸正純

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議  
開催日：2023 年 3 月 15 日 (水)  
会 場：千葉工業大学  
議 事：  
[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：  
2022 年度活動報告・決算報告、2023 年度計画など  
[2] 資源・素材 2023 (松山) での企画講演セッションの提案、審議  
[3] 国際交流委員会 (本部門委員会関連の国際会議) について  
[4] その他
- 幹事・顧問会議  
開催日：2023 年 9 月 12 日  
場 所：愛媛大学  
議 事：  
[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件  
[2] 国際交流委員会 (本部門委員会関連の国際会議) について  
[3] 次期春季大会の企画セッション審議  
[4] 製錬関係研究会計画提案

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 企画講演 1 「非鉄製錬技術の今後の展望。新たな研究による素材研究の展開」 (主催)  
開催日：2023 年 3 月 15 日  
場 所：千葉工業大学  
講演数：5 件 (企業 2 件、学側 3 件) 聴講 60～70 人
- 企画講演 2 「PbZn 製錬の現状と今後の技術展望」 (主催)

開催日：2023 年 9 月 12 日

講演数：産学から合計 5 件の講演、 聴講約 70 人

場 所：愛媛大学

##### ○第 58 回製錬関係研究会 (主催)

開催日：2023 年 11 月 30 日～12 月 1 日実施

幹事企業：小名浜製錬株式会社小名浜製錬所

東邦亜鉛株式会社小名浜製錬所

学側幹事：東北大学柴田先生

内 容：講演会 7 件の発表～交流会実施

見学会 小名浜製錬株小名浜製錬所

～東邦亜鉛株小名浜製錬所

#### 4. その他の実施事業など

##### ○プロセス・素材グループ交流会

開催日：2023 年 9 月 12 日

会 場：愛媛大学

#### (9) 粉体精製工學部門委員会

##### 1. 役職

- 委員長：村山憲弘
- 副委員長：伊藤真由美
- 幹 事：松岡光昭、飯塚淳

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会 (第 1 回委員会)  
開催日：2023 年 3 月 13 日 (月)  
場 所：千葉工業大学
- 第 2 回委員会  
開催日：2023 年 9 月 12 日 (火)  
場 所：愛媛大学

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材学会春季大会企画講演：粉体精製部門委員会学生賞セッション  
開催日：2023 年 3 月 13 日 (月)  
場 所：場 所：千葉工業大学  
講演者：10 名  
参加者：約 50 名
- 資源・素材 2023 (松山) 粉体精製工學部門委員会企画セッション「鋳工業で生じる副産物の機能性粉体材料としての有効利用」  
開催日：2023 年 9 月 12 日 (火)  
場 所：愛媛大学  
講演者：5 名  
参加者：約 90 名
- 環境資源工学会第 141 回学術講演会『-湿式法による貴金属の分離・回収技術に関する最近の動向-』<協賛>  
開催日：2023 年 8 月 3 日 (木)  
場 所：関西大学  
※資源・素材学会として協賛
- 環境資源工学会第 41 回シンポジウム「希土類元素分

離精製技術開発の最前線」 <協賛>  
開催日：2023年11月7日(火)  
場 所：オンライン開催  
※資源・素材学会として協賛

#### 4. その他の実施事業など

- 委員名簿の整理
- メール等による事業・イベント周知の強化
- 委員数増加に向けた関係者等への呼びかけ
- 関連学協会および研究委員会等との連携強化
- ホームページの作成および更新

#### (10) 資源リサイクル部門委員会

##### 1. 役職

- 委員長： 山口勉功  
(任期：2020年9月～2024年3月)
- 幹事長： 大和田秀二
- 委員数： 147名

##### 2. 部門委員会に関する会議

- 幹事会  
開催日： 2023年3月13日  
会 場： 千葉工業大学  
[1]2022年度事業報告  
[2]2023年度事業計画  
[3]EARTH 2024 状況説明  
[4]その他
- 総 会  
開催日： 2023年12月5日  
会 場： (オンライン)  
議 題：  
[1]2022年度事業報告  
[2]2023年度事業計画  
[3]EARTH 2024 状況説明  
[4]その他

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材学会春秋大会での分科会の企画・講師派遣、協力等環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
  - ・学術講演会の企画・講師派遣等への協力
  - ・シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等への協力
- 日本学術会議総合工学・材料工学委員会、環境連合講演会等への委員・講師派遣等、協力
- 廃棄物資源循環学会等、その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等、協力  
師派遣等 協力

#### (11) 地圏環境部門委員会

##### 1. 役職 (任期：2022年度～2023年度)

- 委員長：新苗正和
- 副委員長：晴山 渉
- 委員数 35名

##### 2. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会企画発表  
日時：2023年9月14日(木)  
場所：愛媛大学  
企画テーマ：地圏環境に由来する重金属類汚染の評価・対策技術の動向(招待講演7件発表)
- 秋季大会部門委員会  
日時：2023年9月14日(木)  
場所：愛媛大学  
議題：次年度部門委員会運営体制(新役員選出)  
2024年度の実施内容
- 春季大会部門委員会  
日時：2024年3月18日(月)  
場所：千葉工業大学  
議題：2024年度の実施内容

#### (12) 資源社会システム部門委員会

##### 1. 役職 (任期：2年)

- 委員長：村上進亮
- 副委員長：石田泰之
- 幹 事：清水孝太郎

##### 2. 部門委員会運営に関する会議

- 令和5(2023)年度部門委員会総会  
開催日：令和5(2023)年3月13日  
会 場：千葉工業大学及びオンライン形式(ハイブリッド形式)  
議 事  
[1]2023年度事業、特に講演会の開催について  
[2]本年度事業・予算並びに次年度事業について

##### 3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 主催  
重要鉱物に関する秋季大会での企画セッション  
開催日：令和5(2023)年9月12日  
場 所：対面形式及びオンライン形式(ハイブリッド形式/使用言語：日本語)  
テーマ：重要鉱物の資源循環のあり方(仮)  
内 容：講演4件(鉱物資源開発の持続可能性、サーキュラー・エコノミーの評価、資源供給網のリスク解析、LiBにおける重要鉱物リサイクル、重要鉱物に関する国際標準化)
- セミナー 共催 後援等  
(一社)循環経済協会との共同主催セミナー  
開催日：令和5(2023)年5月18日  
場 所：オンライン形式(使用言語：日本語)  
テーマ：我が国の循環経済のあり方/グリーン×デジタル分野における国際ルール形成動向

内 容：講演 4 件（成長志向型の資源自律経済戦略、資源自律経済圏の実現に向けたアクションプラン、サプライチェーン横断的な環境負荷の可視化及び情報開示・伝達システム、循環性の可視化及びPCDS）及びパネルディスカッション（市場創出に資するルール形成－トレーサビリティシステムを例として）

（一社）循環経済協会との共同主催セミナー

開催日：令和 5（2023）年 11 月 20 日

場 所：オンライン形式（使用言語：日本語）

テーマ：ISO/TC323(循環経済)の国際標準化(2023 年)

内 容：講演 6 件（ISO/TC323（循環経済）各 WG の活動報告等）

#### 4. その他の実施事業など

特になし

#### VIII. 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・地球・資源分野 JABEE 委員会
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

#### VIX. 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

## X. 2023 年度収支決算書

### 貸借対照表

当年度(2024年1月31日現在)

前年度(2023年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金・預金	75,069,081	86,891,224	-11,822,143
未収金	2,526,400	527,120	1,999,280
前払金	1,339,877	2,472,674	-1,132,797
仮払金	4,491,974	1,638,604	2,853,370
立替金	0	0	0
商品	1,920,925	1,683,288	237,637
流動資産合計	85,348,257	93,212,910	-7,864,653
<b>2 固定資産</b>			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	52,788,542	55,007,543	-2,219,001
建物付属設備	3,884,601	3,033,967	850,634
什器備品	1,918,616	1,983,545	-64,929
ソフトウェア	2,208,234	2,624,284	-416,050
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	9,361,899	8,488,199	873,700
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固定資産合計	775,449,440	776,425,086	-975,646
資産合計	860,797,697	869,637,996	-8,840,299
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
前受金	1,176,544	821,032	355,512
前受会費	8,562,400	9,058,700	-496,300
仮受金	17,835,849	3,100,000	14,735,849
未払金	820,390	13,052,298	-12,231,908
預り金	222,899	123,738	99,161
奨学金	3,550,000	1,510,000	2,040,000
未払法人税	0	1,405,400	-1,405,400
未払消費税	3,167,000	1,702,300	1,464,700
流動負債合計	35,335,082	30,773,468	4,561,614
<b>2 固定負債</b>			
貸室保証金	11,539,805	11,539,805	0
退職給付引当金	7,996,133	6,550,573	1,445,560
固定負債合計	19,535,938	18,090,378	1,445,560
負債合計	54,871,020	48,863,846	6,007,174
<b>III. 正味財産の部</b>			
一般正味財産	805,926,677	820,774,150	-14,847,473
負債および正味財産合計	860,797,697	869,637,996	-8,840,299

# 2023(令和5)年度決算 正味財産増減計算書

当年度(2023年2月1日～2024年1月31日)

前年度(2022年2月1日～2023年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入金収入	55,416,800	47,889,300	7,527,500	
入会金収入	376,000	258,000	118,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	14,290,800	13,971,300	319,500	(正)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	40,750,000	33,660,000	7,090,000	賛助会費内訳: 一般法人、教育事業賛助会員会費
交付金収入	0	0	0	
② 事業収入	103,024,312	97,664,393	5,359,919	
貸室料収入	26,674,670	26,829,807	-155,137	乃木坂ビル
共益費収入	3,808,860	3,808,860	0	〃
更新料収入	517,000	695,200	-178,200	〃
会場料収入	15,900	10,400	5,500	〃
共催金等収入	6,255,830	3,019,330	3,236,500	秋季大会、教育事業、現担号他
広告料収入	874,500	1,160,500	-286,000	季刊誌、春秋大会他
刊行物収入	684,153	832,984	-148,831	季刊誌、論文誌、既刊出版物他
投稿料収入	284,350	1,115,400	-831,050	論文投稿料
展示料収入	88,000	0	88,000	秋大会、部門委員会事業
集会行事収入	12,593,500	9,572,000	3,021,500	春秋大会参加費
受託研究助成収入	2,527,223	32,249,084	-29,721,861	日本鉱業振興会
準備研究助成収入	27,855,351	0	27,855,351	日本鉱業振興会(将来構想)
受託業務収入	17,444,975	14,970,828	2,474,147	事務受託
寄付金収入	3,400,000	3,400,000	0	藤森ご遺族寄付金
③ 雑収入	792,079	436,568	355,511	
受取利息	1,935	1,913	22	定期預金
雑収入	790,144	434,655	355,489	上記科目以外の収入
経常収益計	159,233,191	145,990,261	13,242,930	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費	164,266,329	132,602,853	31,663,476	
給 与 ・ 手 当	40,236,529	28,341,741	11,894,788	給与、各手当
福 利 厚 生 費	5,841,932	4,241,914	1,600,018	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	648,000	648,000	0	中小企業退職金事業団掛金
会 議 費	9,954,711	2,932,511	7,022,200	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
大 会 費	2,086,480	632,692	1,453,788	春秋大会交流会
旅 費 交 通 費	10,110,149	6,401,867	3,708,282	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
通 信 費	1,260,202	2,019,023	-758,821	電話料、郵送料
印 刷 費	5,072,153	4,799,307	272,846	学会誌、春秋大会プログラム他
消 耗 品 費	3,279,919	3,117,815	162,104	文具他
リ ー ス 料	396,000	396,000	0	リース料
減 価 償 却 費	4,219,836	4,028,118	191,718	減価償却費
水 道 光 熱 費	893,250	802,262	90,988	電気料、水道料
営 繕 補 修 費	476,300	536,800	-60,500	ビル補修費
諸 謝 金	598,019	500,192	97,827	原稿料他
委 託 費	30,307,693	33,876,687	-3,568,994	編集業務、ビル管理、HP管理他
租 税 公 課	11,237,090	11,593,100	-356,010	法人税、固定資産税、消費税他
交 付 金	390,800	771,000	-380,200	支部費、部門委員会
会 費 ・ 負 担 金	262,888	255,539	7,349	会費、共催金他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,445,560	686,690	758,870	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	1,461,731	1,743,899	-282,168	振込手数料
奨 学 金 交 付	3,200,000	3,200,000	0	藤森奨学金
寄 付 金	20,364,151	20,977,064	-612,913	将来構想
雑 支 出	10,522,936	100,632	10,422,304	将来構想事業過年度誤計上分
② 管 理 費	9,814,335	9,297,884	516,451	
給 与 ・ 手 当	5,261	144,000	-138,739	給与、各手当
福 利 厚 生 費	0	0	0	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	0	0	0	中小企業退職金事業団掛金
退 職 金	0	0	0	
会 議 費	1,010,025	238,314	771,711	総会、理事会他
旅 費 交 通 費	1,224,534	1,540,841	-316,307	通勤手当
通 信 費	267,632	263,444	4,188	電話料、郵送料
印 刷 費	71,408	0	71,408	
消 耗 品 費	641,009	627,195	13,814	文具他
減 価 償 却 費	0	0	0	
水 道 光 熱 費	0	0	0	
リ ー ス 料	2,366,499	2,335,008	31,491	リース料
租 税 公 課	22,610	269,350	-246,740	法人税、固定資産税、消費税他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0	0	0	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	4,014,993	3,722,967	292,026	会計士、社労士、弁護士、振込手数料他
委 託 費	0	0	0	労務費、人材派遣
雑 支 出	190,364	156,765	33,599	上記以外の支出
経 常 費 用 計	174,080,664	141,900,737	32,179,927	
当 期 経 常 増 減 額	-14,847,473	4,089,524	-18,936,997	



(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-14,847,473	4,089,524	-18,936,997	
一般正味財産期首残高	820,774,150	816,684,626	4,089,524	
一般正味財産期末残高	805,926,677	820,774,150	-14,847,473	
正味財産期末残高	805,926,677	820,774,150	-14,847,473	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。  
建物付属設備は定率法によっている。  
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金……退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	8,488,199	3,000,000	2,126,300	9,361,899
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	93,488,199	3,000,000	2,126,300	94,361,899
合 計	93,488,199	3,000,000	2,126,300	94,361,899

3. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	194,469,452	141,680,910	52,788,542
建物付属設備	48,470,000	44,585,399	3,884,601
什 器 備 品	9,498,626	7,580,010	1,918,616
ソフトウェア	21,543,575	19,335,341	2,208,234
合 計	273,981,653	213,181,660	60,799,993

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	2,526,400	0	2,526,400
前 払 金	1,339,877	0	1,339,877
仮 払 金	4,491,974	0	4,491,974
立 替 金	0	0	0
合 計	8,358,251	0	8,358,251

# 財 産 目 録

(2024年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金	額
I. 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金 (一般会計)		
現金	0	
普通預金	100,457	
	-3,111,562	
振替口座	1,021,204	
	2,889,801	
	892,658	<u>1,792,558</u>
(将来構想会議)		
普通預金	16,706,087	<u>16,706,087</u>
(支部)		
現金	76,776	
普通預金	18,850,695	<u>18,927,471</u>
(部門委員会)		
現金		
普通預金	13,326,967	
振替口座	0	<u>13,326,967</u>
(教育事業)		
普通預金	24,315,998	<u>24,315,998</u>
未収金 賛助会費、投稿料、共催金他	2,526,400	<u>2,526,400</u>
前払金 編集業務料他	1,339,877	<u>1,339,877</u>
仮払金 2023年度研究助成	4,491,974	<u>4,491,974</u>
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	1,920,925	<u>1,920,925</u>
流動資産合計		<u>85,348,257</u>
2 固定資産		
土地 198.34m2	619,822,148	
建物 乃木坂ビル	52,788,542	
建物附属設備 乃木坂ビル	3,884,601	
什器・備品	1,918,616	
ソフトウェア	2,208,234	
電話加入権	165,400	
図書	300,000	
補修費積立金預金	9,361,899	
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	<u>775,449,440</u>
固定資産合計		<u>775,449,440</u>
資産合計		<u>860,797,697</u>

(単位;円)

科 目	金	額	
I. 負債の部			
1 流動負債			
前受金 貸室料、共益費他	184,360		
季刊誌売上	239,184		
広告料	110,000		
春大会参加費	555,000		
春大会展示料収入	88,000		
		<u>1,176,544</u>	
前受会費 個人会費(2024年分)	8,562,400	<u>8,562,400</u>	
仮受金			
研究助成金(2023年分)	6,700,000		
将来構想助成金	11,135,849		
その他	0	<u>17,835,849</u>	
未払金 給与・食事手当	519,545		
交通費	38,400		
通信費	1,140		
委託費	81,400		
会議費	2,950		
支払手数料等	1,910		
租税公課			
(2023年度会報誌)謝金	40,000		
(支部)謝金	35,685		
(支部)旅費交通費	79,360		
(部門委員会)旅費交通費	20,000		
		<u>820,390</u>	
預り金 所得税他	222,899	<u>222,899</u>	
奨学金 奨学金返還分	3,550,000	<u>3,550,000</u>	
未払法人税	0	<u>0</u>	
未払消費税	3,167,000	<u>3,167,000</u>	
流動負債合計			<u>35,335,082</u>
2 固定負債			
貸室保証金 テナント3社	11,539,805		
退職給付引当金	7,996,133	<u>19,535,938</u>	
固定負債合計			<u>19,535,938</u>
負債合計			<u>54,871,020</u>
一般正味財産			<u>805,926,677</u>
負債及び正味財産合計			<u>860,797,697</u>

# 貸借対照表内訳表

(2024年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
<b>I. 資産の部</b>							
<b>1 流動資産</b>							
現金・預金	1,792,558	18,927,471	13,326,967	24,315,998	16,706,087		75,069,081
未収金	26,400			2,500,000			2,526,400
前払金	1,339,877						1,339,877
仮払金	4,491,974						4,491,974
立替金	0						0
商 品	1,920,925						1,920,925
流動資産合計	9,571,734	18,927,471	13,326,967	26,815,998	16,706,087	0	85,348,257
<b>2 固定資産</b>							
土地	619,822,148						619,822,148
建物	52,788,542						52,788,542
建物付属設備	3,884,601						3,884,601
什器備品	178,288	1,265,645		474,683			1,918,616
ソフトウェア	160,417		327,484		1,720,333		2,208,234
電話加入権	165,400						165,400
図書	300,000						300,000
補修費積立金預金	9,361,899						9,361,899
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000						85,000,000
固定資産合計	771,661,295	1,265,645	327,484	474,683	1,720,333	0	775,449,440
資産合計	781,233,029	20,193,116	13,654,451	27,290,681	18,426,420	0	860,797,697
<b>II. 負債の部</b>							
<b>1 流動負債</b>							
前受金	1,176,544						1,176,544
前受会費	8,562,400						8,562,400
仮受金	6,700,000				11,135,849		17,835,849
未払金	685,345	115,045	20,000				820,390
預り金	222,899						222,899
奨学金	3,550,000						3,550,000
未払法人税	0						0
未払消費税	3,167,000						3,167,000
流動負債合計	24,064,188	115,045	20,000	0	11,135,849	0	35,335,082
<b>2 固定負債</b>							
貸室保証金	11,539,805						11,539,805
退職給付引当金	7,996,133						7,996,133
固定負債合計	19,535,938	0	0	0	0	0	19,535,938
負債合計	43,600,126	115,045	20,000	0	11,135,849	0	54,871,020
<b>III. 正味財産の部</b>							
一般正味財産	737,632,903	20,078,071	13,634,451	27,290,681	7,290,571	0	805,926,677
負債および正味財産合計	781,233,029	20,193,116	13,654,451	27,290,681	18,426,420	0	860,797,697

# 正味財産増減計算書内訳書

当年度(2023年2月1日～2024年1月31日)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 会費・入金収入	35,016,800	6,285,233	1,400,000	20,400,000	0	-7,685,233	55,416,800
入金収入	376,000						376,000
個人会費収入	14,290,800						14,290,800
賛助会費収入	20,350,000			20,400,000			40,750,000
交付金収入	0	6,285,233	1,400,000			-7,685,233	0
② 事業収入	69,045,904	1,184,000	1,032,057	3,937,000	27,855,351	-30,000	103,024,312
貸室料収入	26,674,670						26,674,670
共益費収入	3,808,860						3,808,860
更新料収入	517,000						517,000
礼金収入	0						0
会場料収入	15,900						15,900
保証金償却収入	0						0
共催金等収入	2,365,830			3,920,000		-30,000	6,255,830
広告料収入	874,500						874,500
刊行物収入	569,096		115,057				684,153
投稿料収入	284,350						284,350
展示料収入	88,000						88,000
集会行事収入	10,475,500	1,184,000	917,000	17,000			12,593,500
受託研究助成収入	2,527,223						2,527,223
準備研究助成収入	0				27,855,351		27,855,351
科研費収入	0						0
受託業務収入	17,444,975						17,444,975
寄付金収入	3,400,000						3,400,000
③ 雑収入	791,598	162	123	0	196	0	792,079
受取利息収入	1,454	162	123		196		1,935
雑収入	790,144						790,144
経常収益計	104,854,302	7,469,395	2,432,180	24,337,000	27,855,547	-7,715,233	159,233,191

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
(2) 経 常 費 用							
① 事 業 費	103,829,638	7,234,282	2,733,057	22,300,691	35,883,894	-7,715,233	164,266,329
給 与 ・ 手 当	36,545,159	207,675	21,000	3,418,695	44,000		40,236,529
福 利 厚 生 費	5,841,932						5,841,932
退 職 金 共 済 掛 金	648,000						648,000
会 議 費	593,866	3,597,270	1,366,180	4,256,224	141,171		9,954,711
大 会 費	2,086,480						2,086,480
旅 費 交 通 費	2,103,374	2,138,087	942,499	4,313,097	613,092		10,110,149
通 信 費	1,112,551	13,614	55,763	78,274			1,260,202
印 刷 費	4,013,133	233,970	60,000	765,050			5,072,153
消 耗 品 費	2,785,668	180,482	20,172	293,597			3,279,919
リ ー ス 料	396,000	0					396,000
減 価 償 却 費	3,103,113	316,411	17,236	94,542	688,534		4,219,836
水 道 光 熱 費	893,250						893,250
営 繕 補 修 費	476,300						476,300
諸 謝 金	225,000	273,923	65,685	33,411			598,019
委 託 費	18,373,264	20,625	13,382	8,400,422	3,500,000		30,307,693
租 税 公 課	11,227,090			10,000			11,237,090
交 付 金	7,206,264	180,800	110,000	578,969		-7,685,233	390,800
会 費 ・ 負 担 金	217,688	25,200	20,000	30,000		-30,000	262,888
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,445,560						1,445,560
支 払 手 数 料	1,335,946	46,225	41,140	28,410	10,010		1,461,731
奨 学 金 交 付	3,200,000						3,200,000
寄 付 金	0				20,364,151		20,364,151
雑 支 出	0				10,522,936		10,522,936
② 管 理 費	9,814,335	0	0	0	0	0	9,814,335
給 与 ・ 手 当	5,261						5,261
福 利 厚 生 費	0						0
退 職 金 共 済 掛 金	0						0
退 職 金	0						0
会 議 費	1,010,025						1,010,025
旅 費 交 通 費	1,224,534						1,224,534
通 信 費	267,632						267,632
印 刷 費	71,408						71,408
消 耗 品 費	641,009						641,009
リ ー ス 料	2,366,499						2,366,499
減 価 償 却 費	0						0
水 道 光 熱 費	0						0
租 税 公 課	22,610						22,610
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0						0
支 払 手 数 料	4,014,993						4,014,993
委 託 費	0						0
雑 支 出	190,364						190,364
経 常 費 用 計	113,643,973	7,234,282	2,733,057	22,300,691	35,883,894	-7,715,233	174,080,664
当 期 経 常 増 減 額	-8,789,671	235,113	-300,877	2,036,309	-8,028,347	0	-14,847,473

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-8,789,671	235,113	-300,877	2,036,309	-8,028,347	0	-14,847,473
一般正味財産期首残高	766,239,644	9,562,273	4,398,943	25,254,372	15,318,918	0	820,774,150
一般正味財産期末残高	757,449,973	9,797,386	4,098,066	27,290,681	7,290,571	0	805,926,677
正味財産期末残高	757,449,973	9,797,386	4,098,066	27,290,681	7,290,571	0	805,926,677



## 報告事項（1）2023年度公益目的支出計画実施報告書

### 【 令和 5 年度（ 令和5年2月1日 から 令和6年1月31日 まで）の概要】

1. 公益目的財産額	443,233,319 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	434,661,215 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	397,899,784 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	56,442,891 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	19,681,460 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	8,572,104 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	
<p>令和2年度に至り、公益目的財産残額は未だ106,396,689円となっており、公益目的支出計画の10,764,399円を大幅に上回っていた。また各年度の公益目的収支差額の増加額は計画値のおおむね7割程度に留まっているため、実績値を基礎として公益目的支出計画の完了見込みを3事業年度先に延ばし、完了見込みを令和7年1月31日として、公益目的支出計画等変更の届出を行った。なお、弊会は平成24年度に会計期間を3月1日から2月28日より、2月1日から1月31日に変更している。</p> <p>当該事業年度については前年度までと同様に継続事業1(学会誌発行事業)において論文誌を完全電子化したことに伴う印刷費、配送費の削減により費用が減少している、また継続事業2(研究発表・交流会事業)においては新型コロナウイルス感染防止のため研究発表会を春季は制限付き対面開催とし、秋季は対面開催にしたものの費用支出が減少した。この結果、公益目的支出が計画値59,290,000円から実績値56,442,891円に減少した。一方、実施事業収入は、上記の研究発表会の参加費収入が減少した結果、計画値26,350,000円から実績値19,681,460円へ減少した。これらの結果から、当事業年度における公益目的収支差額は計画値435,656,630円から実績値434,661,215円へ995,415円減少した。</p>	

### 【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年1月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円
公益目的収支差額	402,716,630 円	397,899,784 円	435,656,630 円	434,661,215 円	468,596,630 円
公益目的支出の額	59,290,000 円	51,022,489 円	59,290,000 円	56,442,891 円	59,290,000 円
実施事業収入の額	26,350,000 円	20,166,874 円	26,350,000 円	19,681,460 円	26,350,000 円
公益目的財産残額	40,516,689 円	45,333,535 円	7,576,689 円	8,572,104 円	-25,363,311 円